

事業者向け 放課後等デイサービス評価

		チェック項目	現状・改善目標	今後の指標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	・今年度は、コロナウイルスの観点から今までより生徒間の距離やスペース等に注意をしました	・生徒間の距離に注意しつつ、支援に必要なスペースを準備していく
	②	職員の設置数は適切であるか	・職員間で連携を行い、マンツーマンでの支援、集団での支援を行っている	・今後も継続していく
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・階段が急である(声掛けを行っている) ・生徒が利用する導線には物を置かず、通しやすい環境を作っている	・階段の昇降の際には、声掛け支援を継続していく ・今後も室内の導線に物を置かない
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	・月に1度、会議を開き、利用児の状況把握、目標設定、振り返りを行っている	・月に1度の会議は継続していく。さらに必要に応じて臨時の会議も行っていく
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善に努めているか	・年に1度アンケート調査を実施している	・アンケートで挙げられた内容を精査し、改善に努めていく
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・ホームページにて公開している。	・今後も継続していく
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・現状、行っていない	・現段階で行う予定はない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・今年度は、コロナウイルスの観点から必要最低限の研修のみ行った	・状況を確認し、徐々に研修を行う態勢を整えていきたい。また、リモートでの内部研修も検討していく
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・保護者との面談を行い、課題を確認しながら計画を作成している	・今後も継続していく
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・WISC検査を使用し状況把握を行っている	・今後も継続していく
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・会議を行い、プログラムを準備している。また利用児の状況に応じ適時、プログラムの変更を行っている。	・今後も継続していく
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・主となる学習支援は本人の状況に応じて組み替えている ・集団プログラムに関しては、季節ごとの行事を計画している	・今後も継続していく
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・学校の宿題を主にを行い、プラスして個々に合わせた課題を行っている	・今後も継続していく
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団行動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	・公園外出やイベントを通して集団行動を学ぶ機会を設定している。しかし今年度は、コロナウイルスの観点から回数としては少なくなってしまった	・コロナウイルスの状況を確認しながら、人数を少なくして集団行動を学ぶ機会を作っていく
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・前日に予定表を作成し、確認等を行っている ・状況に応じて変更し、職員間で確認を行っている	・今後も継続していく、また報連相の徹底を一層図っていく
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・個別記録にて共有し、状況に応じて適宜話し合いを行っている	・今後も継続していく、状況に応じて関係各所との連携も図っていく
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・記録の確認を翌日行い、児童の状況の確認を行っている、必要に応じて話し合いの場を設けている	・今後も継続していく
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	・年に2回行っている、必要に応じて2回以上行っている	・今後も継続していく
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	・主に学習支援を置き、それにプラスして集団活動や個別訓練を取り入れている	・今後も継続していく
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者の他に対象の児童の担当となっている職員を配置している	・今後も継続していく

関係機関や保護者との連携	⑲	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	・事前に行事予定表をいただき、情報の共有を図っている	・今後も継続していく
	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・現状、医療的ケアが必要な児童の受け入れをしていない	・現段階では、職員体制の観点から医療的ケアが必要な児童の受け入れは想定していない
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・現状、行っていない	・現段階では、行う予定はないが、その必要性がある児童の受け入れをした場合には行っていく
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・移行を目標に相談があった時に情報の提供を行っている。	・移行する場合には、障害福祉サービス事業所のサービス管理責任者と連携を図り、情報を提供していく
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・LDセンターと連携を図り、研修等行っている	・今後も継続していく
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・今年度は、コロナウイルスの観点から、兄弟参加の行事を行っていない	・状況を確認し、兄弟参加の行事を行っていく
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	・例年、参加している。今年度は、コロナウイルスの影響で参加できていない	・状況を確認しながら、参加できるようにする
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・連絡帳や迎えの際に口頭で状況やご家庭での状態の共通理解を図っている。必要に応じて電話での連絡も行っている。	・今後も継続していく
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	・保護者様の困っている状況をしっかりと把握し、ご家庭の状況を踏まえ、一緒に対応策を考えている	・今後も継続していく
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用負担等について丁寧な説明を行っているか	・契約時に行っている	・今後も継続していく
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・相談があった場合に行っている	・今後も継続していく
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・現状、父母の会は設立していない	・現状では、設立の予定はない
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・苦情受付の箱を用意し、何かあった時には記入して提出できるようにしている	・今後も継続していく
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・スマートフォンのアプリケーションを利用し、行事予定や連絡等行っている	・今後も継続していく
	㉕	個人情報に十分注意しているか	・鍵付きのロッカーに保管してある	・今後も継続していく
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・児童に話をするとともに、保護者への確認等行っている	・今後も継続していく、必要に応じ再確認も視野に入れていく
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・現状、行っていない	・現在、地域住民を招待できる行事を行う予定はない
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・ホームページ上に整備実施(感染症対応マニュアル)	・避難確保計画を作成する
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・児童を交えた避難訓練は行っていない ・避難場所やハザードマップの提示をしている	・上記の避難確保計画とともに避難訓練を行っていく
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・声掛けの仕方や学習への取り組み方等、児童へのかかわり方の研修を行っている	・今後も継続していく
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・現状、身体拘束を行わなければいけない児童の受け入れをしていない	・現在、事業所の支援内容、職員体制から身体拘束を行わなければならない状況の児童の受け入れ予定はない

⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	・保護者よりアレルギーの有無を聞いて確認している	・今後も継続していく
⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・今年度は、ヒヤリハットとなる事例はありませんでした。	・事例集としての記録を行う